

日の出だより vol.54

合併60周年記念 第11回 ひので夏まつり

開催日 7月25日(土) 荒天中止
会場 日の出町立平井中学校校庭
スケジュール 16時45分～開会式 17時～郷土芸能(御神輿・居囃子)
交通アクセス JR青梅線福生駅西口バスのりば①から武蔵五日市駅行



魅力いっぱい平井川 さかな園でBBQ、つるつる温泉でリフレッシュ!

自然休養村さかな園では、溪流釣りやマスの掴み取りとバーベキューが楽しめます。道具や食材は全て用意されているので手ぶらでOK。



自然休養村さかな園 ☎042-597-4911
武蔵五日市駅から西東京バス「つるつる温泉」行き「稲村石」バス停下車徒歩3分



目次

- 特集 エコセメントについて
可燃ごみはエコセメントとなり資源に生まれ変わります
エコセメントは私たちの街で広く活躍しています

たまエコニュース

2015 6月号 vol.65

多摩400万人のごみ情報紙



可燃ごみはエコセメントとなって資源に生まれ変わります

私たちの家庭から出される可燃ごみは、安全なエコセメントに生まれ変わり、身の周りの施設や、皆さまもよく知っている場所に使用されています。

エコセメント出荷量が100万トン達成!



エコセメント100万トン出荷を記念して、5月22日にエコセメント100万トン生産・出荷記念式典が行われました。

エコセメントってなんだろう?



夏休み処分場見学会が開催されるよ!

詳しくは中面へ

EVENT

ごみのゆくえを知ろう! 「夏休み処分場見学会」参加者募集

夏休み恒例の処分場バス見学会を開催します。皆さまの出したごみがどのように処理されているのか、確かめてみませんか。



8月7日(金)
行き先 八王子市吹クリーンセンター、二ツ塚処分場・谷戸沢処分場
集合・解散場所 JR八王子駅付近
時間 8時45分集合～17時10分解散(予定)

8月28日(金)
行き先 柳泉園組合、二ツ塚処分場・谷戸沢処分場
集合・解散場所 JR武蔵小金井駅付近
時間 8時15分集合～17時40分解散(予定)

参加者募集

家族で楽しむマス釣り 好評「魚のつかみ取り」も!

日時 平成27年10月18日(日) 10時～14時(雨天決行)
会場 ①秋川国際マス釣り場(あきる野市養沢) ②自然休養村さかな園(日の出町) ③神戸国際マス釣り場(檜原村)

内容 マス釣り、魚のつかみ取りなど、家族を対象としたイベントです。
定員 600人(会場①300人、会場②200人、会場③100人)
費用 大人1,000円、子ども(小中学生)500円

申し込み方法 往復はがき 往復はがきの裏に住所、氏名、電話番号、参加家族人数(大人、子ども、幼児)、利用交通機関(電車・自家用車)、マス釣り体験人数(大人、子ども、幼児)、希望会場(第1希望から第3希望まで)を記入してお申し込みください(9月30日(水)必着)。

申し込み先 〒190-0171 あきる野市養沢1311 秋川漁業協同組合 ☎042-596-2215

EVENT 秋の谷戸沢処分場

自然観察ガイドツアー開催

今秋、恒例の谷戸沢処分場自然観察ガイドツアーの開催を予定しています。応募方法など詳しくは、9月下旬以降に循環組合ホームページに掲載する予定です。ご期待ください。

http://www.tama-junkankumiai.com/

「たまエコニュース」次回発行予定 12月号 12月6日

東京たま広域資源循環組合
住所 〒190-0181 東京都西多摩郡日の出町 大字大久野7642
TEL 042-597-6151 FAX 042-597-7886

ご意見などをお待ちしております
循環組合では、皆さまのご意見、内容やごみ処理に関するお考えなどをお待ちしております。お手紙、FAX、電子メールのいずれかの方法で、「たまエコニュース係」と明記のうえ、左記まで先にお送りください。



東京たま広域資源循環組合
http://www.tama-junkankumiai.com/

東京たま広域資源循環組合は、二ツ塚処分場・谷戸沢処分場を管理・運営している特別地方公共団体で、日の出町の皆さまにご理解とご協力をいただきながら、多摩地域25市1町、約400万人のごみの最終処分を行っています。

エコセメントは私たちの街で広く活躍しています

私たちの街から出た可燃ごみはリサイクルされ、エコセメントとなります。エコセメントが私たちの街でどのように利用されているのか、詳しく見てみましょう。

エコセメントができるまで

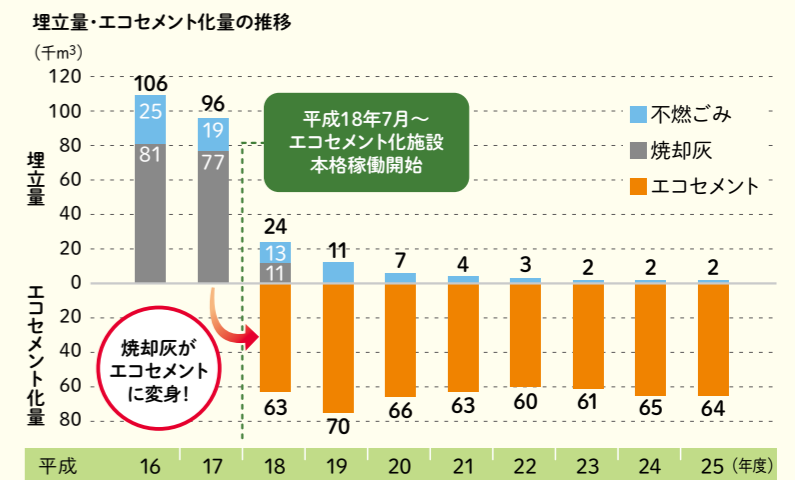


エコセメントは皆さまの身近なところにも使われています



埋立量の大幅な削減に!

エコセメント事業は、平成18年7月から本格稼働を開始し、焼却灰の全量をエコセメントとしてリサイクルしています。この事業により、現在多摩地域のごみの最終処分を行っている二ツ塚処分場の使用期限を当初予定の16年間で30年以上に大幅延長することができました。



Column

エコセメントと一般のセメントとの違い

エコセメントは、焼却灰を原料としている点で一般のセメントと異なりますが、JIS規格にも定められ、一般のセメントと同等の強度・耐久性が確保されています。

エコセメントの安全性

エコセメントは、製造する際に1,350℃以上の高温で焼いて製造します。この際、焼却灰に含まれるダイオキシン類は分解されるなど、無害化されるため安全です。



エコセメントの製造にはごみの分別が大切です

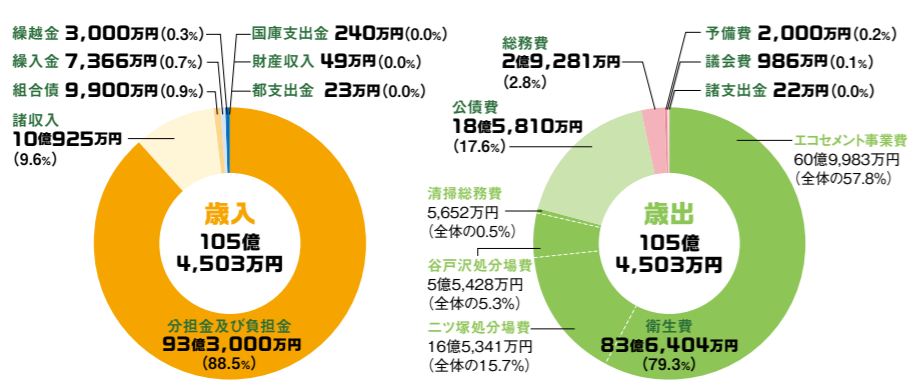
可燃ごみに有害ごみが混じるとエコセメントにできません。また、処分場周辺の環境に悪影響をおよぼす可能性があります。ごみの分別にご協力ください。



それぞれの市や町で決められている方法で出しましょう!

平成27年度予算

平成27年度予算は、二ツ塚・谷戸沢両処分場およびエコセメント化施設を安全かつ適正に維持管理し、運営を行うために必要な額を計上しています。歳入では、組織団体からの負担金が93億3千万円と全体の88.5%、歳出ではエコセメント事業費が約61億円で全体の57.8%を占めています。



循環組合の動き

| 年度 | 内容 |
|-----------|--------------------------|
| 平成26年 | 12月2日(火) 第32回循環組合技術委員会 |
| 12月15日(月) | 第36回環境保全調査委員会 |
| 12月16日(火) | 第22自治会二ツ塚処分場対策委員会 |
| 12月17日(水) | 第3自治会谷戸沢処分場監視委員会 |
| 12月19日(金) | 環境データ公表 (平成26年度上半期分) |
| 平成27年 | 1月23日(金) 平成27年第1回正副管理者会議 |
| 2月12日(木) | 平成27年第1回理事会 |
| 2月20日(金) | 平成27年第1回議会定例会 |
| 3月18日(水) | 第3自治会谷戸沢処分場監視委員会 |
| 3月19日(木) | 第22自治会二ツ塚処分場対策委員会 |
| 3月27日(金) | 環境データ公表 (平成26年度第3四半期分) |

議会の報告

平成27年第1回循環組合議会定例会 (平成27年2月20日開催)

| 番号 | 件名 | 議決結果 |
|-------|-----------------------------------|------|
| 議案第1号 | 東京たま広域資源循環組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 |
| 議案第2号 | 平成27年度東京たま広域資源循環組合一般会計予算 | 原案可決 |
| 議案第3号 | 平成27年度東京たま広域資源循環組合負担金について | 原案可決 |
| 陳情第1号 | 情報公開条例制定に係る事項 | 不採択 |

循環組合の議員は、組織団体25市1町の議会議員の中から選出されています。

環境調査を行い、安全性を確認しています

可燃ごみの焼却灰からセメントを作る「エコセメント化施設」、不燃ごみを埋め立てている「二ツ塚処分場」、すでに埋め立てを終了した「谷戸沢処分場」では定期的に水質や大気などの環境調査を行っています。これらの環境調査は日の出町および地元自治会と締結した公害防止協定等に基づいて実施しているもので、各調査は日の出町の方々の立ち会いのもとに行っています。平成26年度の調査では、いずれも基準値を下回り、エコセメント化施設や処分場の埋立事業による周辺環境への影響はないことが確認されました。調査結果はホームページでも公開しています。

エコセメント化施設 排ガス調査結果 (平成26年度)

| 調査項目 (単位) | 調査結果 | | 自己規制値 | 法規制基準値 | |
|----------------------------------|---------------------|---------------------|-------|--------|------|
| | 焼成炉 | 乾燥機等 | | 焼成炉 | 乾燥機等 |
| 窒素酸化物 (ppm) | 12~31 | 13~28 | 50 | 250 | 414 |
| 硫酸酸化物 (ppm) | 不検出 | 不検出 | 10 | 2158 | 9635 |
| 塩化水素 (ppm) | 不検出 | 不検出 | 10 | 430 | - |
| ばいじん (g/m ³) | 不検出~0.0029 | 不検出 | 0.01 | 0.04 | 0.35 |
| 水銀 (mg/m ³) | 不検出 | 不検出~0.023 | 0.05 | - | - |
| ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³) | 0.0000013~0.0000011 | 0.0000019~0.0000032 | 0.05 | 0.1 | - |

処分場内上流側および下流側井戸の重金属等調査結果 (平成26年度)

| 調査項目 | 谷戸沢処分場 | | 二ツ塚処分場 | | 基準値 |
|------------|-------------|-----|--------|-----|--------|
| | 上流 | 下流 | 上流 | 下流 | |
| カドミウム | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 0.01 |
| 鉛 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 0.01 |
| ひ素 | 0.001~0.002 | 不検出 | 0.001 | 不検出 | 0.01 |
| 総水銀 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 0.0005 |
| トリクロロエチレン | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 0.03 |
| テトラクロロエチレン | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 不検出 | 0.01 |

単位: mg/l

エコセメント化施設 操業差止請求訴訟の第二審判決でも組合勝訴

平成27年3月26日、東京高等裁判所は組合が管理運営するエコセメント化施設の操業差止を求めた訴訟について、本件施設が周辺住民の生命・健康に被害を生じさせる恐れは認められず、人格権の侵害はないとして、組合側全面勝訴の判決を下しました。これにより第一審に続きエコセメント化施設の安全性が認められました。組合では、エコセメント化施設の安全な管理・運営について万全を期していくとともに、環境にもより一層配慮しながら事業を進めてまいります。

4月分 放射性物質の濃度を毎月測定しています

循環組合では、放射性物質汚染対処特別措置法、日の出町および地元自治会・同対策委員会と締結した特別協定に基づき、エコセメント化施設における放射性物質濃度の測定(月1回)と二ツ塚処分場の敷地境界における空間放射線量の測定(週1回)を行っています。測定結果は毎月ホームページでも公開しています。

エコセメント化施設

| 放射性セシウム濃度 (セシウム134と137の合計) | 検出結果 | 単位 |
|----------------------------|------|-------------------|
| 乾燥機等排ガス | 不検出 | Bq/m ³ |
| 焼成炉排ガス | 不検出 | Bq/m ³ |
| 金属回収汚泥 | 7 | Bq/kg |
| 下水道放流水 | 49 | Bq/L |
| エコセメント (製品) | 不検出 | Bq/kg |